

建物名称	ワイエスホールディングス 本社事務所
所在地	東京都葛飾区奥戸 4-20-19
構造	木造在来軸組工法2階建 (金物工法)
延床面積	241.98㎡ (73.19坪) 1階 37.57坪、2階 35.62坪
施工	(株)トーヨー建設
構造計算	東昭エンジニアリング(株)



小屋裏スペースを災害対策に利用



南側から見た躯体



東側から見た躯体
パネルなので屋根や壁面の工事が早い

パネル&金物工法 高性能のスマートオフィス

金物工法と断熱パネルを組み合わせることで優れた耐震性と省エネルギー性能を兼ね備えた事務所が1月13・14日に上棟。建築主は金物メーカー(株)カネシンの持ち株会社である(株)ワイエスホールディングス。グループの技術力を結集した構造体による本社事務所である。躯体の主な特徴は以下の通り。

物 工法

- ・ 壁面、屋根面のパネル化
- ・ 太陽光パネル約7キロワット
- ・ 電気自動車の充電コンセント
- ・ 制震装置を4カ所設置
- ・ 柱・梁はオール4寸の集成材
- ・ 許容応力度設計を実施
- ・ 災害対策として15坪の小屋裏スペースに非常食・毛布・ライト等を備蓄

門型フレームと制震装置

躯体は耐震性を高めるためにシンブルな箱型形状とし入隅なしで出隅だけにしてある。剛床24mmの厚物合板をネダノット(東日本パワーファスニング製)でビス留めし、床倍率を確保。(構造試験による耐力確認を実施しており高倍率での運用も可能。)

金物工法としてはカネシンのプレ